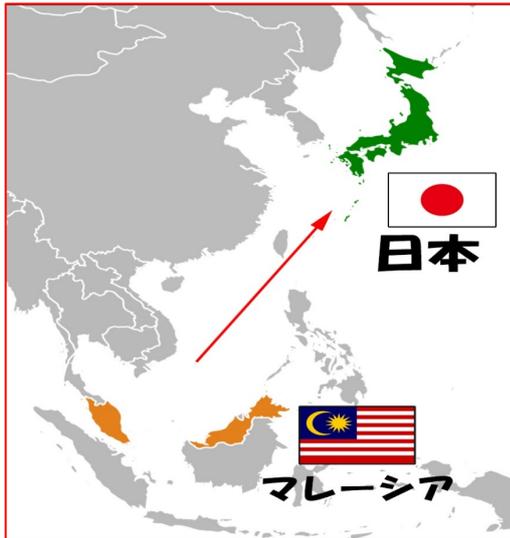


「マレーシアからお客様をお迎えしよう大作戦」 ～外務省のマレーシア・イスラム学校教師招へい事業への協力～



1 日 時 令和4年12月6日 (火)

2 内 容 **特色ある日本の教育（各教科、特別活動等）についての視察
特色ある取組の紹介および学校施設の見学**

3 行 程

9：00 学校に到着 12名 専用車で来校

9：00～ 9：50 ご挨拶と施設見学（会議室および校内）
ご挨拶後に校内施設をご案内

9：50～10：40 保健体育の授業参観

10：50～10：20 英語の授業参観

11：20～12：00 意見交換（会議室にて）

12：00～12：30 食事（お弁当持参）

13：05 学校を出発

4 準備しておくこと

- ◆各教室・廊下等の整美
- ◆玄関等の清掃・装飾
- ◆会議室の整頓（必要な数の椅子と長机以外はたたんで端に寄せておく）
- ◆マレーシアについての知識を事前に学んでおく。（生徒・職員）2ページ以降
- ◆その他

5 マレーシアを知ろう

(1) **マレーシア成立** 1963（昭和38年）年9月16日 ※イギリスより独立

(2) **面積** 33.0万km² 首都：クアラルンプール（最大都市）
（ちょうど日本列島から九州と四国を差し引いた面積ぐらい）

(3) **人口** 3236.6万 通貨：リンギット（MYR）
（東京、神奈川、埼玉、千葉を合わせた人口よりやや少ない程度）

- (4) **言語** マレー語（公用語）、英語（準公用語）、中国語
 (5) **宗教** イスラーム 61.3%（国教）、仏教 19.8%、キリスト教 9.2%
 (6) **食文化** マレーシア料理の特徴

◆主食は、ナシ(お米)

◆マレーシアを代表する料理は、サティ(牛肉や鶏肉などの焼き串)、フライドライス、チキンライス、ナレシマ、焼きそば。サンバル(チリソース)がよく使われる。

◆代表的な飲物は、テータリ(ミルクティ)。通常、食事中は冷たい水を飲み(白湯を好む人もいる)、食後にはコーヒーを飲む。コーヒーや紅茶はとても甘い。

◆食に対する禁止事項と嫌悪感

- ・イスラム教徒は、宗教上の適切な処理が施されていない肉、豚肉、アルコールが禁止されている(宗教上の適切な処理が施されていない肉は食べる人もいるが、大半は食べない)。またイスラム暦9月には断食が行われる。
- ・厳格なヒンドゥー教徒は、牛肉が禁止されている。また、ヒンドゥー教徒にはベジタリアンが多く、肉類を一切食べずに、野菜しか食べない人もいる。
- ・生魚を食べる習慣はない。生魚を一度食べて嫌いになる人もいる。



(7) **スポーツ文化**

◆国技:セパタクロー

◆国民から愛されているスポーツ ○バドミントン ○サッカー

(8) **マレーシアの人って？**

マレーシアに流れている時間はとてもゆっくりしています。せかせかせず、のんびりとストレスのない時間を保っている。オーダーしたコーヒーが忘れられている、バスが定刻通りにこない。でも、マレーシアでは誰も怒りません。

イスラム教では「怒りを他人に見せることは感情のコントロールができない人」というマイナスのイメージがあるそうです。また、「親は子供に、勇敢さ、素直さ、他人に対して優しく接すること、そして”怒りを抑えること”を教育することが重要」とされているので、街で怒っている人を見かけることが少ないのです。いつもイライラせかせかしている日本人は見習う部分があるかもしれません。

(9) **マレーシアの民族芸能**

多民族の国マレーシアには、マレー系、インド系、中国系などの民族によって、地方によってさまざまな文化が息づき、そこで育まれた多様な芸能がマレーシアの旅をより印象深いものしてくれます。

●マレー凧

マレー凧は600年以上の歴史があり、今も凧上げ大会が開かれます。竹の枠に紙を貼った様々な形の凧があり、最も人気があるのは月型。



●マレー拳法

シラットと呼ばれる伝統の武術。試合のほか、結婚式やイベントのパフォーマンスとして、演武が民俗音楽とともに演じられることも。



●コマ回し

ガシンと呼ばれ、人気の娯楽。大きなものは鉄の輪がはめられ直径30cmも。地面に向かって投げ、回っている時間を競うのが一般的。



●影絵芝居

古代インドの叙事詩ラーマーヤナ、マハーバーラタを元にした物語を、ダランと呼ばれる人形遣いが上演。言葉がわからなくても楽しい。



(10) マレーシアの自然

自然 ジャングル

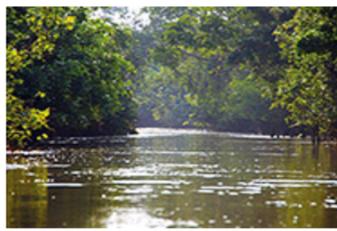
豊かな自然が残るマレーシアでも、とりわけ深い熱帯雨林に包まれたボルネオ島の東マレーシア。4,000m級のキナバル山や巨大な鍾乳洞群など、スケールの大きな自然が広がり、太古からの森は独自の生態系を育んでいます。

東マレーシアには国立公園が10カ所以上あり、トレッキングやリパークルーズ、樹上の空中回廊キャノピーなど、さまざまなアクティビティでジャングルを体験でき、ボルネオ固有の希少な動植物を目にすることも可能です。

ジャングルアクティビティ

ジャングルトレッキング

ボルネオ島の国立公園には熱帯雨林の中を歩くトレッキングコースがいくつも設けられ、整備されたトレイルをガイドと一緒に歩くので安心。ジャングルを肌で感じ、熱帯の珍しい生物に遭遇する楽しみも。



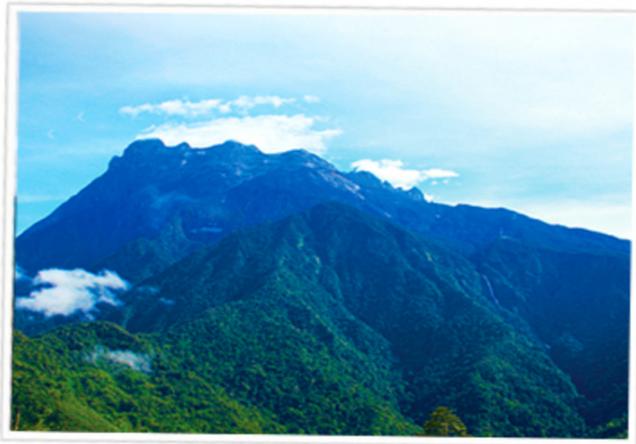
ジャングルクルーズ

ボートに乗って川からジャングルに分け入り、木から木へ飛び移る野生のサルなどを観察。探検気分を満喫できます。



キャノピー

ジャングルに架けられた地上30~40mもある吊橋をウォーキング。空を歩くように木々の間をすり抜け、スリル満点。



トロピカルジャングル



キナバル公園

東南アジアの最高峰、標高4,095.2mのキナバル山が聳え、山麓には熱帯雨林の樹海が広がる大自然の宝庫。世界遺産。

グヌン・ムル国立公園

鍾乳洞が点在する熱帯雨林のジャングルに多種多様な熱帯の動植物が生息。とりわけランなどの花の宝庫。世界遺産。



バコ国立公園

奇岩の岬とマングローブ茂る入江から熱帯雨林まで、変化に富んだ自然が満喫でき、公園内にはテングザルも生息。



ニア国立公園

およそ4万年前の人骨が発見された洞窟、ツバメの巣の採取が行われる洞窟、1000年以上前の壁画が残る洞窟などが点在。

ランビル・ヒルズ国立公園

多様な植物が生い茂り、約150種の鳥類やテングザル、ヒゲインシシも生息。密林の中のラタツ滝は滝壺が天然のプール。



ラブックベイ・テングザル保護区

スルー海に面したラブック湾にあり、絶滅の危機にある野生のテングザルを餌付け。テングザルを間近で見られます。

